

令和9年度岡山県公立学校 教員採用候補者選考試験 実施要項

岡山県教育委員会

* 大学3年次等チャレンジ選考の方は、この実施要項と別冊「出願の手引き」をご覧ください。 *

目次

1	目的	1	10	選考結果の通知	21
2	求める教員像	1	11	選考結果の情報提供	21
3	選考する校種・職種及び採用候補者見込数	1	12	補欠	22
4	受験資格	2	13	採用候補者の勤務校	22
5	特別選考試験	3	14	採用候補者名簿登録期間とその延長	22
6	加点に関する事項・選考に当たって考慮する事項	8	15	その他	22
7	出願手続<電子申請(インターネット)による>	9		お答えします あなたの質問	23
	<電子申請・書類作成上の参考>	11		会場案内図	25
8	選考試験の日程・会場・内容及び携行品等	19		受験票	26
9	選考基準等	21			

出願は電子申請(インターネット)で行うこと
出願期間：令和8年4月14日(火)～令和8年5月12日(火) 17:00

R8. 4月	5月	6月	7月	8月	10月	R9. 4月
14日	12日		4、5、11、12日	17~23日		1日
出願期間 17時			第1次試験	第2次試験		採用
		12日頃 受験番号 発表		6日 第1次試験 合格発表	7日 第2次試験 合格発表	

この試験についての問い合わせ先

岡山県教育庁教職員課 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 電話(086)226-7915
ホームページURL <https://www.pref.okayama.jp/site/574/>

1 目的

この選考試験は、令和9年度の岡山県公立学校（岡山市立学校を除く。）教員の採用候補者の選考資料とするため、岡山県教育委員会が実施する。なお、そのうち筆記試験については、大学3年生等が受験することができる「大学3年次等チャレンジ選考」としても実施する。（当該選考の詳細は、「大学3年次等チャレンジ選考～出願の手引き～」に記載している。）

2 求める教員像

岡山県の教育課題を深く理解し、果敢に立ち向かうことのできる教員

- 本県の教育課題である学力向上や德育、生徒指導に関する確かな指導力のある人
- 地域の教育資源の活用やキャリア教育により、学ぶ楽しさや学ぶ意味を伝える人

強い使命感と情熱、高い倫理観、豊かな教育的愛情を持った教員

- 本気で子どもたちと関わる中で、教員としての喜びや意義を見いだせる人
- 子ども一人一人の良さを認めて、子どものやる気を引き出すことができる人

多様な経験を積む中で協働して課題解決に当たるなど、生涯にわたって学び続ける教員

- 多様な経験や校内外での研鑽により、専門性やコミュニケーション能力を高める人
- チームの一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる人

3 選考する校種・職種及び採用候補者見込数

校種・職種	採用候補者見込数	教科（科目）等の区分及び採用候補者見込数	
小学校教諭等 〔小学校教諭等（地域枠）〕	150名 〔30名〕		
中学校教諭等 〔中学校教諭等（地域枠）〕	100名 〔15名〕	国語・・・・・・・・・・ 20名 社会・・・・・・・・・・ 12名 数学・・・・・・・・・・ 15名 理科・・・・・・・・・・ 15名 音楽・・・・・・・・・・ 4名	美術・・・・・・・・・・ 5名 保健体育・・・・・・・・ 5名 技術・・・・・・・・・・ 7名 家庭・・・・・・・・・・ 2名 英語・・・・・・・・・・ 15名
高等学校教諭等	90名	国語・・・・・・・・・・ 14名 地理歴史〔世界史〕・・・ 3名 地理歴史〔日本史〕・・・ 3名 地理歴史〔地理〕・・・ 2名 公民・・・・・・・・・・ 1名 数学・・・・・・・・・・ 7名 理科〔物理〕・・・ 4名 理科〔化学〕・・・ 4名 理科〔生物〕・・・ 3名 保健体育・・・・・・・・ 6名 芸術〔音楽〕・・・ 2名 芸術〔美術〕・・・ 1名 芸術〔書道〕・・・ 1名 英語・・・・・・・・・・ 14名	家庭・・・・・・・・・・ 5名 農業・・・・・・・・・・ 1名 工業〔機械〕 工業〔電気（電子・情報系を含む）〕 工業〔化学〕 工業〔土木〕 工業〔建築〕 工業〔特D①〕 工業〔特I〕 } 11名 商業・・・・・・・・・・ 5名 情報・・・・・・・・・・ 1名 看護・・・・・・・・・・ 2名
特別支援学校教諭等	45名		
養護教諭 〔養護教諭（地域枠）〕	5名 〔2名〕		
合計	390名		
身体に障害のある者を対象とした選考	若干名	身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者を対象に、上記全ての校種・職種で選考を行う。	

- 注意 (1) 採用候補者見込数は現時点での予定であり、今後退職者等の状況により変更することがある。
- (2) 地域枠の採用候補者見込数は、各校種・職種の採用候補者見込数の内数であり、それぞれの上限とする。
- (3) 地域枠の採用候補者とならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合がある。
- (4) 高等学校教諭等の工業については、工業〔機械〕、工業〔電気（電子・情報系を含む）〕、工業〔化学〕、工業〔土木〕、工業〔建築〕、工業〔特別選考D①〕及び工業〔特別選考I〕を合わせた採用候補者見込数である。
- (5) 所有免許状に相当する学校種別により、いずれか一つの校種・職種、教科（科目）等を選択すること。

4 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない者
 - ※ 学校教育法第9条に定める教員等の欠格事由の一つ「拘禁刑以上の刑に処せられた者」には、次の期間にあるものも含まれる。
 - ・ 拘禁刑以上の刑に付された執行猶予の期間
 - ・ 拘禁刑以上の刑の執行を終わり、又はその執行の免除を得たときから、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間
- 2 「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当しない者
- 3 出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者
 - ※ いずれの免許状についても**教員資格認定試験による取得見込みは除く**。
 - ただし、次の表に示す校種・職種を受験する者については、それぞれ示した出願要件を全て満たすこと。
(表中の教諭普通免許状所有者については、令和9年3月31日までに取得見込みの者を含む。)

校種・職種等	出願要件
高等学校教諭等の地理歴史 高等学校教諭等の公民	(ア) 高等学校地理歴史の教諭普通免許状所有者 (イ) 高等学校公民の教諭普通免許状所有者
特別支援学校教諭等	特別支援学校、盲学校、聾学校、養護学校のいずれかの教諭普通免許状所有者 ただし、基礎となる教諭普通免許状が幼稚園教諭普通免許状のみの場合は、知的障害者教育領域の特別支援学校教諭普通免許状又は養護学校教諭普通免許状の所有者であること。
小学校教諭等（地域枠） 中学校教諭等（地域枠） 養護教諭（地域枠）	出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状の所有に加え、津山市・高梁市・新見市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西粟倉村・久米南町・美咲町で原則として採用後10年以上勤務可能である者
中学校教諭等と 高等学校教諭等の併願	<u>国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科等のみ併願可。</u> ただし、併願する教科等は同一であること。 (ア) 中学校の当該教科等の教諭普通免許状所有者 (イ) 高等学校の当該教科等の教諭普通免許状所有者 ※ 中学校教諭等（地域枠）を第1志望とする場合、並びに「 5 特別選考試験 」(P.3～)に出願する場合は、併願不可。中学校教諭等（地域枠）を第2志望とすることも不可。

- 4 昭和42年4月2日以降に生まれた者
- 5 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級から6級までの者は、身体に障害のある者を対象とした選考に出願することができる。

<初任地希望・小学校専科希望>

- 1 小学校教諭等（地域枠及び全ての特別選考を含む。）に出願する場合は、電子申請の「初任地」欄に、岡山県内の26市町村（岡山市を除く。）のうち、自身が配置を希望する1市町村を入力することができる。配置に当たっては、可能な範囲で希望に沿うよう配慮する。ただし、希望の市町村とならない場合がある。なお、希望の有無及び選択する市町村は合否に影響しない。
- 2 中学校教諭等（地域枠及び全ての特別選考を含む。）のうち、数学、理科、英語、保健体育に出願する場合は、電子申請の「小学校専科への配置可否」欄に、小学校の専科教員としての配置の可否を入力できる。可と入力し、採用候補者となった者は、初任配置校が小学校となる場合がある。なお、配置可否の内容は合否に影響しない。

5 特別選考試験

1 受験資格(次の各号のいずれにも該当する者)

- (1) 「4 受験資格」を満たす者。ただし、特別選考A②、Dについては、出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者も出願することができる。
- (2) 各特別選考の出願要件を満たす者。ただし、複数の特別選考に出願することはできない。

2 出願手続…7による。

3 審査

特別選考に係る提出書類等により審査を行う。

審査の結果、特別選考の対象となった者には、試験の一部免除等の措置を行う。

また、特別選考の対象とならなかった者は、一般の教員採用候補者選考試験の出願者として受け付ける。(中・高の併願はできない。)

ただし、特別選考A②、Dで出願した者で、一般の教員採用候補者選考試験の出願者として受け付けることができるのは、出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者に限る。

なお、審査の結果については、受験番号等発表の際に併せて発表する。

4 特別選考の種別

各特別選考の対象となる校種等や出願要件、提出書類、試験の免除等については、次のとおりとする。

なお、特別選考調書の内容は、電子申請上で入力すること。

また、その他書類の写しは、出願時に[PDF形式]のデータを電子申請上で添付すること。

[A①] 特別選考A① [英語の資格による特別選考(グローバル人材)]

校種等	小学校・中学校の英語・高等学校の英語
特別選考出願要件	各資格・検定において、<表1>(P.8)に示す基準を満たす者
特別選考に係る書類	・特別選考調書<様式ア>(電子申請上で入力) ・各資格・検定実施団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の写し(電子申請上で添付)
試験の免除等	第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接(口頭試問を含む。)を実施する。

[A②] 特別選考A② [英語を母語とする者を対象とした特別選考(グローバル人材)]

校種等	小学校(英語専科)・中学校の英語・高等学校の英語
特別選考出願要件	次の要件を全て満たす者 ① 英語を母語とする者(国籍は問わない) ② 日本国内の国公立学校(学校教育法第1条及び第2条による。)で、英語の指導に関する3年以上の教職経験がある者又は2年以上の教職経験があり出願時も勤務している者 ③ 職務を行う上で必要とされる日本語能力を有する者
特別選考に係る書類	・特別選考調書<様式ア>(電子申請上で入力)
試験の免除等	第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接(口頭試問を含む。)を実施する。 第2次試験は、個人面接と模擬授業のみを実施する。
その他	・出願する校種・職種、教科等の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者が採用候補者として登録された場合には、岡山県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。 ・小学校で出願する場合は、出願時に第2志望として中学校[英語]を選択したものとみなす。 ・採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。 ・採用に当たっては、採用候補者となった校種と異なる校種に配属される場合がある。

[B] 特別選考B [スポーツの実績による特別選考]

校種等	中学校の保健体育・高等学校の保健体育
特別選考出願要件	令和5年4月1日以降、国際レベルの大会(オリンピック大会、アジア大会等)に日本代表として出場し、8位以上の成績を収めた者又は全国規模の大会(日本選手権大会、国民スポーツ大会、全日本学生選手権等)においてベスト4以上の成績を収めた者。ただし、いずれの場合も高等学校在籍以前の成績は含まず、団体種目は正選手であった者に限る。 なお、対象となる競技は次のいずれかに該当する競技とする。 ・第79回国民スポーツ大会の正式競技及び特別競技 ・岡山県高等学校体育連盟に加盟する競技 ・岡山県中学校体育連盟に加盟する競技
特別選考に係る書類	・特別選考調書<様式ア>(電子申請上で入力) ・大会の賞状の写し又は競技団体が発行する成績証明書の写し(団体種目の場合は正選手であったことを証明できるもの)(電子申請上で添付)
試験の免除等	第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接(口頭試問を含む。)を実施する。

【C①】 特別選考C① [講師経験者を対象とした特別選考（前年度第1次試験合格者）]

校 種 等	全ての校種・職種								
特 別 選 考 出 願 要 件	<p>次の要件を全て満たす者</p> <p>① 令和8年度（令和7年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験で、第1次試験の結果、第2次試験の受験資格を得た者。ただし、特別選考C①[講師経験者を対象とした特別選考]、特別選考E[教職経験者を対象とした特別選考]又は特別選考G[「理数系教員養成拠点構築プログラム」修了者を対象とした特別選考]で受験した者を除く。</p> <p>② 令和8年度、常勤講師等又は非常勤講師として岡山県の公立学校等で勤務している者</p> <p>※ 出願する者は、事前に所属長にその旨を伝えること。</p> <p>※ 「常勤講師等」とは、常勤講師、養護助教諭（市立高等学校に勤務する週37.5時間勤務の者を含む）、実習助手（兼講師の者のみ）、育児短時間勤務のための任期付短時間勤務職員をいう。</p> <p>※ 「非常勤講師」は、県費負担の非常勤講師に限る。</p> <p>※ 「岡山県の公立学校等」とは、県立の中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び市町村（組合）立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校並びに岡山大学附属の小学校、中学校、特別支援学校をいう。ただし、岡山市立の小学校、中学校、義務教育学校は除く。</p> <p>※ 「勤務している」とは、令和8年4月1日から72の受付期間の最終日までの間に、勤務実績がある場合をいう。</p> <p>※ 特別選考の対象となる校種・職種及び教科（科目）等は、令和8年度（令和7年実施）の試験で受験したものと同一（中高併願で出願した者は、第2次試験の受験資格を得た校種・職種）とするが、令和8年度、常勤講師等又は非常勤講師として勤務している学校の校種・職種及び教科（科目）等は問わない。</p> <p>※ 同一校種・職種及び教科（科目）等であっても、枠を越えての出願はできない。</p> <p>例：小学校</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>令和8年度試験での第1次試験合格校種</td> <td>令和9年度試験の出願可能先</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小学校</td> <td>→ ○ 小学校</td> </tr> <tr> <td>→ × 小学校（地域枠）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小学校（地域枠）</td> <td>→ × 小学校</td> </tr> <tr> <td>→ ○ 小学校（地域枠）</td> </tr> </table> <p>※ 令和8年度（令和7年実施）の試験で、出願した校種・職種及び教科（科目）等の教諭普通免許状を取得見込みで受験して第1次試験を合格した者が、令和8年3月31日までに当該免許状を取得できなかった場合は、特別選考C①に出願することはできない。</p> <p>※ 令和8年度（令和7年実施）の試験で、特別選考F②[「教師への道」研修修了者かつ「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考]又は特別選考H[「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考]で受験して第1次試験を合格した者が、令和7年度中に在籍している大学等を卒業できなかった場合は、特別選考C①に出願することはできない。</p>	令和8年度試験での第1次試験合格校種	令和9年度試験の出願可能先	小学校	→ ○ 小学校	→ × 小学校（地域枠）	小学校（地域枠）	→ × 小学校	→ ○ 小学校（地域枠）
令和8年度試験での第1次試験合格校種	令和9年度試験の出願可能先								
小学校	→ ○ 小学校								
	→ × 小学校（地域枠）								
小学校（地域枠）	→ × 小学校								
	→ ○ 小学校（地域枠）								
特 別 選 考 に 係 る 書 類	<ul style="list-style-type: none"> ・特別選考調書<様式イ>（電子申請上で入力） ・令和8年度（令和7年実施）岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の第1次試験又は第2次試験の結果通知の写し（電子申請上で添付） 								
試 験 の 免 除 等	第1次試験を免除する。								

【C②】 特別選考C② [講師経験者を対象とした特別選考（経験年数）]

校 種 等	全ての校種・職種
特 別 選 考 出 願 要 件	<p>次の要件を全て満たす者</p> <p>① 令和4年4月から令和8年5月までの間に、岡山県の公立学校等で、常勤講師等又は臨時学校栄養職員（常勤に限る。）として、^(注) 通算24か月以上の勤務経験を有する者</p> <p>② 令和8年度、常勤講師等、非常勤講師又は臨時学校栄養職員として岡山県の公立学校等で勤務している者</p> <p>※ 出願する者は、事前に所属長にその旨を伝えること。</p> <p>※ 「常勤講師等」、「非常勤講師」、「岡山県の公立学校等」及び「勤務している」の定義については、特別選考C①[講師経験者を対象とした特別選考（前年度第1次試験合格者）]の特別選考出願要件を参照すること。</p> <p>※ 常勤講師等又は臨時学校栄養職員（常勤に限る。）として、経験年数を通算する際の校種・職種及び教科（科目）等は問わない。</p> <p>※ 令和8年度、常勤講師等、非常勤講師又は臨時学校栄養職員として勤務している学校の校種・職種及び教科（科目）等は問わない。</p> <p>（注）勤務経験の通算に当たっては、発令期間が月内に1日でもあれば、当該月は経験月として計算する。</p>
特 別 選 考 に 係 る 提 出 書 類	<ul style="list-style-type: none"> ・特別選考調書<様式イ>（電子申請上で入力）
試 験 の 免 除 等	第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接（口頭試問を含む。）を実施する。

[D①] 特別選考D① [民間等のキャリアによる特別選考 (高等学校「工業」)]

校 種 等	高等学校の工業 (専門分野は限定しない。)
特 別 選 考 出 願 要 件	次のいずれかを満たす者 (1) 民間企業、官公庁 (教職以外) において、出願時に工業 (出願する分野) と関連する 3 年以上の職務経験を有し、かつ工業 (出願する分野) に関する高度な専門的知識・技能を有する者 (2) 公立学校の実習助手として、出願時に工業 (出願する分野) と関連する 7 年以上の職務経験を有し、かつ工業 (出願する分野) に関する高度な専門的知識・技能を有する者で、出願時に公立学校で実習助手として勤務している者 ※ 「職務経験」の期間とは、正規職員として就業した期間が該当し、複数の職務経験がある場合には、通算することができる。ただし、(1) と (2) の期間を通算することはできない。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア> (電子申請上で入力) ・工業 (出願する分野) に関する高度な専門的知識・技能を有していることを証明できるもの (資格 (技能) を証明できる書類の写し。ない場合は提出不要。) (電子申請上で添付)
試験の免除等	第 1 次試験において筆記試験を免除し、特別面接 (口頭試問を含む。) を実施する。
そ の 他	・高等学校工業の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者が採用候補者として登録された場合には、岡山県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。 ・採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。

[D②] 特別選考D② [民間等のキャリアによる特別選考 (高等学校「看護」)]

校 種 等	高等学校の看護
特 別 選 考 出 願 要 件	看護師免許証を有し、かつ看護師、保健師又は助産師 (いずれも正規職員) として出願時に 3 年以上の実務経験を有する者
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア> (電子申請上で入力) ・看護師免許証の写し (電子申請上で添付)
試験の免除等	第 1 次試験において筆記試験を免除し、特別面接 (口頭試問を含む。) を実施する。
そ の 他	・高等学校看護の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者が採用候補者として登録された場合には、岡山県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。 ・採用候補者として登録された場合には、実務経験を証明する在職証明書を提出すること。

[D③] 特別選考D③ [民間等のキャリアによる特別選考 (高等学校「農業」)]

校 種 等	高等学校の農業
特 別 選 考 出 願 要 件	次のいずれかを満たす者 (1) 民間企業、官公庁 (教職以外) において、出願時に農業と関連する 3 年以上の職務経験を有し、かつ農業に関する高度な専門的知識・技能を有する者 (2) 公立学校の実習助手として、出願時に農業と関連する 7 年以上の職務経験を有し、かつ農業に関する高度な専門的知識・技能を有する者で、出願時に公立学校で実習助手として勤務している者 ※ 「職務経験」の期間とは、正規職員として就業した期間が該当し、複数の職務経験がある場合には、通算することができる。ただし、(1) と (2) の期間を通算することはできない。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア> (電子申請上で入力) ・農業に関する高度な専門的知識・技能を有していることを証明できるもの (資格 (技能) を証明できる書類の写し。ない場合は提出不要。) (電子申請上で添付)
試験の免除等	第 1 次試験において筆記試験を免除し、特別面接 (口頭試問を含む。) を実施する。
そ の 他	・高等学校農業の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者が採用候補者として登録された場合には、岡山県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。 ・採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。

[D④] 特別選考D④ [民間等のキャリアによる特別選考 (高等学校「情報」)]

校 種 等	高等学校の情報
特 別 選 考 出 願 要 件	民間企業、官公庁 (教職以外) において、出願時に情報と関連する 3 年以上の職務経験を有し、かつ情報に関する高度な専門的知識・技能を有する者 ※ 「職務経験」の期間とは、正規職員として就業した期間が該当し、複数の職務経験がある場合には、通算することができる。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア> (電子申請上で入力) ・情報に関する高度な専門的知識・技能を有していることを証明できるもの (資格 (技能) を証明できる書類の写し。ない場合は提出不要。) (電子申請上で添付)
試験の免除等	第 1 次試験において筆記試験を免除し、特別面接 (口頭試問を含む。) を実施する。
そ の 他	・高等学校情報の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者が採用候補者として登録された場合には、岡山県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。 ・採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。

[D⑤] 特別選考D⑤【民間等のキャリアによる特別選考（中学校「技術」）】

校 種 等	中学校の技術
特 別 選 考 出 願 要 件	民間企業、官公庁（教職以外）において、出願時に技術（木材加工、金属加工、機械、電気、栽培、情報等）と関連する3年以上の職務経験を有し、かつ技術に関する高度な専門的知識・技能を有する者 ※「職務経験」の期間とは、正規職員として就業した期間が該当し、複数の職務経験がある場合には、通算することができる。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア>（電子申請上で入力） ・技術に関する高度な専門的知識・技能を有していることを証明できるもの（資格(技能)を証明できる書類の写し。ない場合は提出不要。）（電子申請上で添付）
試験の免除等	第1次試験において筆記試験を免除し、特別面接（口頭試問を含む。）を実施する。
その他	・中学校技術の教諭普通免許状を有しない者又は当該免許状を取得見込みでない者が採用候補者として登録された場合には、岡山県教育委員会が実施する特別免許状授与のための教育職員検定に合格し、特別免許状の授与を受ける必要がある。 ・採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。

[E①] 特別選考E①【教職経験者を対象とした特別選考（本県教職経験者）】

校 種 等	全ての校種・職種
特 別 選 考 出 願 要 件	本県の公立学校（岡山市立を除く。）の教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として、2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の勤務経験に限る。）がある者で、出願時に退職日（岡山県教育委員会が行った人事交流の所属先で退職した場合は本県の退職日）から10年を経過していない者
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア>（電子申請上で入力）
試験の免除等	第1次試験を免除する。 第2次試験は、特別面接（口頭試問を含む。）のみを実施する。

[E②] 特別選考E②【教職経験者を対象とした特別選考（県外現職教員）】

校 種 等	全ての校種・職種
特 別 選 考 出 願 要 件	出願時に県外の国公立学校に教諭等又は養護教諭（いずれも正規教員）として勤務し、かつ出願時に2年以上の勤務経験（受験する校種・職種と同一の正規教員としての勤務経験に限る。）がある者
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア>（電子申請上で入力）
試験の免除等	第1次試験を免除する。 第2次試験は、特別面接（口頭試問を含む。）のみを実施する。
そ の 他	・採用候補者として登録された場合には、職務経験を証明する在職証明書を提出すること。 *秋選考の実施予定* 募集校種：小学校(地域枠を含む。)、中学校(地域枠を含む。)、高等学校、特別支援学校 ※中学校・高等学校の教科(科目)等は未定 試験実施日：11月14日(土)、予備日15日(日) 試験内容：特別面接（口頭試問を含む。） ・夏の試験を受験した者（特別選考E②以外の選考の受験も含む。）は出願できない ・詳細は別紙「特別選考E②～秋選考について～」に記載

[F] 特別選考F【「教師への道」研修修了者を対象とした特別選考】

校 種 等	全ての校種・職種
特 別 選 考 出 願 要 件	令和7年度に岡山県教育委員会が実施した「教師への道」研修を修了した者。ただし、過去に岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を特別選考Fで受験した者は除く。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア>（電子申請上で入力） ・「教師への道」研修の修了証書の写し（電子申請上で添付）
試験の免除等	第1次試験において教職教養試験を免除する。

[G] 特別選考G【「理数系教員養成拠点構築プログラム」修了者を対象とした特別選考】

校 種 等	小学校・中学校の理科
特 別 選 考 出 願 要 件	「理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー：CST）養成拠点構築プログラム」を修了した者（令和9年3月31日までに修了見込みの者を含む。）。ただし、過去に岡山県公立学校教員採用候補者選考試験を特別選考Gで受験した者は除く。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・特別選考調書<様式ア>（電子申請上で入力） ・「理数系教員養成拠点構築プログラム」の修了証書又は認定証の写し（修了した者のみ、電子申請上で添付） ※ 修了見込者は、修了見込証明書を郵送又は持参すること。（修了見込証明書は教職員課ホームページからダウンロードし、大学担当者の証明を受けること。）
試験の免除等	第1次試験を免除する。

[H] 特別選考H [「大学3年次等チャレンジ選考」合格者を対象とした特別選考]

校 種 等	全ての校種・職種
特 別 選 考 出 願 要 件	令和8年度(令和7年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の「大学3年次等チャレンジ選考」の合格者。ただし、「大学3年次等チャレンジ選考」の際と同一の校種・職種及び教科(科目)等での出願に限る。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	・令和8年度(令和7年実施)岡山県公立学校教員採用候補者選考試験「大学3年次等チャレンジ選考」の合格通知書の写し(電子申請上で添付)
試験の免除等	第1次試験を免除する。

[I] 特別選考I [大学等推薦者を対象とした特別選考]

校 種 等	小学校・中学校の国語・理科・技術・家庭・英語・高等学校の工業(専門分野は限定しない)・特別支援学校
特 別 選 考 出 願 要 件	次の要件を全て満たし、大学等が推薦する者 ① 岡山県公立学校(岡山市立学校を除く。)の教員として勤務することを第一志望とし、令和9年4月1日から勤務可能な者 ② 岡山県が求める教員像にふさわしい資質と能力を有し、学業成績が優秀な者 ③ 採用試験出願時に大学等に在籍し、令和9年3月31日までに卒業(修了)見込みである者 ④ 推薦する校種及び教科等の教諭普通免許所有者又は令和9年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者 詳細は、「令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験 特別選考I[大学等推薦者を対象とした特別選考]実施要項」を確認すること。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	推薦書(大学等が提出するため、 <u>出願者からの提出は不要</u>)
試験の免除等	第1次試験を免除する。

[J] 特別選考J [外部試験(SPI3)による特別選考]

校 種 等	小学校
特 別 選 考 出 願 要 件	令和8年3月5日(木)から3月26日(木)午後5時までに「外部試験(SPI3)による特別選考に係る申請」を行った者 外部試験(SPI3)を受検し、一定の基準に達した者を特別選考Jの対象とする。詳細は、「令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験 特別選考J[外部試験(SPI3)による特別選考]実施要項」を確認すること。
特 別 選 考 に 係 る 書 類	特になし
試験の免除等	第1次試験を免除する。

<選考の種別ごとの試験内容>

選考の種別	第1次試験			第2次試験				
	教科専門試験等	教職教養試験	特別面接	個人面接	グループワーク	模擬授業(模擬場面指導) ・口頭試問	実技	特別面接
一般の選考	○	○	/	○	○	○	○	○
特別選考	A①	免除	免除	○	○	○	○	/
	A②	免除	免除	○	○	/	模擬授業のみ	/
	B	免除	免除	○	○	○	○	○
	C①		免除		○	○	○	○
	C②	免除	免除	○	○	○	○	○
	D①~⑤	免除	免除	○	○	○	○	/
	E①②		免除		/	/	/	○
	F	○	免除	/	○	○	○	○
	G		免除		○	○	○	/
	H		免除		○	○	○	○
	I		免除		○	○	○	○
J		免除		○	○	○	/	

※ 特別面接には、口頭試問を含む。

「○」は実施することを表す。

6 加点に関する事項・選考に当たって考慮する事項

1 加点に関する事項

申請により、第1次試験の教科専門試験等（100点満点）に次のとおり加点をする。

なお、申請をする場合は、電子申請の「加点申請」欄に加え、必ず次の欄にも入力すること。

- ・英語の資格による加点の場合：「英語の資格」欄
- ・情報の資格又はその他の資格による加点の場合：「特技・資格」欄

また、実施団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類を、電子データ[PDF形式]に変換したものを電子申請上で添付すること。

(1) 英語又は情報の資格による加点

種別	条件	加点	校種・職種等				
			小	中	高	特	養
英語の資格	各資格・検定において<表1>の基準を満たす者	10点	○	○ 英語	○ 英語		
情報の資格	独立行政法人情報処理推進機構が実施する右の情報処理技術者試験に、平成21年度以降に合格した者	ITパスポート	5点	○	○	○	○
		基本情報技術者	10点	○	○	○	○
		応用情報技術者	10点	○	○	○	○

※(1)の中で、複数の資格を有している場合も重複申請はできない。

(2) その他の資格による加点

種別	条件	加点	校種・職種等				
			小	中	高	特	養
その他の資格	視能訓練士、手話通訳士、理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士のいずれかの資格を有する者	10点				○	

2 選考に当たって考慮する事項

考慮する事項	校種・職種等				
	小	中	高	特	養
(1) 部活動・ボランティア活動・JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施するJICAボランティア事業に参加する等の幅広い経験を有していること	○	○	○	○	○
(2) 学校図書館司書教諭の資格を所有していること	○	○	○	○	○
(3) 特別支援学校教諭普通免許状を所有していること	○	○	○		○
(4) 社会教育主事になり得る資格を所有していること	○	○	○	○	○
(5) 中学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）又は高等学校教諭普通免許状（英語・数学・理科）を所有していること	○				
(6) いずれかの教科（英語・数学・理科を除く。）の中学校教諭普通免許状を所有していること	○				
(7) 各資格・検定において<表1>に示す基準のいずれかを満たしていること ※ 該当する場合は、必ず電子申請の「英語の資格」欄に入力すること	○		○ 数学 理科		
(8) 小学校教諭普通免許状を所有していること		○			
(9) 複数教科の中学校教諭普通免許状を所有していること		○			
(10) 高等学校教諭普通免許状（情報）を所有していること			○		
(11) 剣道4段以上の段位又は柔道3段以上の段位を所有していること ※ 該当する場合は、必ず電子申請の「特技・資格」欄に入力すること		○ 保健体育	○ 保健体育		
(12) いずれかの教科の高等学校教諭普通免許状を所有していること				○	
(13) 同一の民間企業、官公庁等（教職以外）で、正規職員として2年以上継続勤務しており、出願時も勤務していること	○	○		○	

※ 教諭普通免許状及び社会教育主事になり得る資格については、令和9年3月31日までに取得見込みのもの、学校図書館司書教諭の資格については、令和9年3月31日までに必要単位を取得の上、交付申請完了見込みのものを含む。

<表1>

対象	ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEICBridge L&R/S&W	TOEIC L&R/S&W	
出願要件	特別選考A①	180以上	1級	1350以上	7.0以上	375以上	800	95以上	-	1845以上
加点	英語の資格による加点	160以上	準1級以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	-	1560以上
選考に当たって 考慮する事項	小学校教諭等	140以上	2級以上	960以上	4.0以上	225以上	420以上	42以上	170以上	1150以上
	高等学校教諭等（数学・理科）	160以上	準1級以上	1190以上	5.5以上	309以上	600以上	72以上	-	1560以上

※ TOEIC L&R/S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで基準を満たすこと。また、公開テストによるスコアのみを対象とする。

※ 有効期限がある認定書等は出願の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。

7 出願手続 <電子申請（インターネット）による>

出願は、「**電子申請（インターネット）**」で行うこと。

1 出願方法

「**7**3 出願要領」で、詳しい申込手続を確認して出願すること。

※ 申込みは、一人1回とする。複数回申込みをしないこと。

なお、「**7**4 郵送又は持参が必要な書類」(P.11)がある場合は、速やかに郵送又は持参すること。

また、適切に申請が完了した場合は、「整理番号」を示したメールが登録したメールアドレスに届くので、整理番号は必ず控えておくこと。受験番号及び受験会場の確認の際に必要となる。

2 受付期間

令和8年4月14日(火)～令和8年5月12日(火) 17:00

ただし、受付期間最終日の**17:00までに**申請データの到着が確認できない場合は、受け付けないので注意すること。また、添付ファイルの内容等に不備がある場合は受け付けないことがあるので、十分に確認すること。

なお、締切り間際になると、電子申請サービスが混雑し、システムに繋がりにくくなるおそれがあるので、早めに出願すること。また、受付期間中であっても、システム管理のため、一時的に使用できないことがあるので注意すること。

電子申請についての問い合わせ先 岡山県教育庁教職員課 電話(086)226-7915

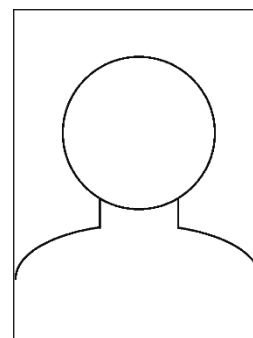
3 出願要領

(1) 事前準備

電子申請による出願手続には、次のものが必要となるので、事前に準備しておくこと。

- ① 教員免許状に関する情報 ※P.11参照
- ② 自己推薦書に関する内容 ※P.12参照
 - ・自己アピール [500字以内]
 - ・専門の教科や領域に関して努力していること [200字以内]
 - ・部活動・ボランティア活動・JICAボランティア事業への参加等の内容や実績 [250字以内]
- ③ 高等学校(中等教育学校)卒業以降の学歴・職歴・賞罰に関する情報
- ④ 特別選考調書に関する内容(該当者のみ) ※P.12参照
- ⑤ 添付書類等…以下の表のとおり

(写真の見本)



添付する書類等	規格 ※注	ファイル名
出願者の顔写真 以下の全てを満たす写真を準備すること。 <input type="checkbox"/> 本人のみ上半身が撮影されたもの <input type="checkbox"/> 申込前3か月以内に撮影されたもの <input type="checkbox"/> 無帽で正面を向いたもの <input type="checkbox"/> 背景や影がないもの <input type="checkbox"/> 受験時に眼鏡を着用する場合は、必ず眼鏡を着用したもの <input type="checkbox"/> 右記の規格であること ※申請後、添付した写真と同じ写真を受験票に貼り付けること。	画像ファイル <input type="checkbox"/> JPEG 又は JPG形式 <input type="checkbox"/> 縦横比が縦4：横3 <input type="checkbox"/> データサイズは2MB以内	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「photo」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104photo
特別選考に係る書類 ※ 特別選考で出願する者のうち該当者のみ (54参照)	書類を電子データ [PDF形式] に変換したもの (複数ある場合は、1つのファイルにまとめる)	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「tokusen」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104tokusen
加点に係る書類 実施団体が発行する資格証明書又は資格を証明できる書類 ※ 加点を申請する者のみ	書類を電子データ [PDF形式] に変換したもの	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「eigo」「joho」又は「sonota」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104eigo ⇒ okayamajiro19880104joho ⇒ okayamajiro19880104sonota
入力欄不足用の様式 (P.15) ※電子申請で入力欄が不足した場合のみ ・教員免許状が11種類以上 ・懲戒処分等の記載事項が4項目以上 ・履歴事項が71項目以上	書類を作成し電子データ [PDF形式] に変換したもの	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「fusoku」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104fusoku
身体障害者手帳の写し ※「身体に障害のある者を対象とした選考」で出願する者のみ	書類を電子データ [PDF形式] に変換したもの	「ローマ字氏名」、「生年月日」、「techo」とすること。 例) 岡山次郎 S63.1.4生 ⇒ okayamajiro19880104techo

※ 書類を写真に撮った後、その写真を各形式に変換する方法は推奨しない。

- ⑥ メールアドレス (登録及び受付完了メールの受信用)

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

(2) 電子申請の手順

① 実施要項の用意

電子申請を行う前に、「実施要項」(この冊子)をよく読んで、試験の内容を確認すること。(ホームページ上で閲覧している場合は、印刷して手元に置くことを推奨する。)

② 電子申請サービスの利用者登録

- 電子申請による手続きを行うには、電子申請サービスの利用者登録 (ID及びパスワード取得) が必要となる。(既に登録している場合は、新規の登録は不要。)
- 下記のページにアクセスし、「新規登録」から登録を行うこと。
- 登録には、メールアドレスが必要。電子申請サービスから届くメールが受信できるよう、各自の責任においてメールの設定を適切に行うこと。

※ ここで登録したメールアドレスが、そのまま利用者IDになる。

岡山県電子申請サービス (https://apply.e-tumo.jp/pref-okayama-u/offer/offerList_initDisplay.action)

※ 岡山県教育庁教職員課のホームページからもアクセス可能。

③ 電子申請の実行

- ②により登録したID及びパスワードを使って、岡山県電子申請サービスにログインする。
 - 「令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験」を選択し、「手続き申込」画面に進む。
 - 申込画面の指示に従って必要事項を入力する。
 - 入力内容を確認し、「申し込む」をクリックする。(受付完了メールが届くので確認すること。)
- 郵送又は持参が必要な書類がある場合(74参照)は、別途、受付期間内に提出すること。

④ 審査完了の確認

入力データの到着後、添付ファイル及び別途提出する書類等に不備がなければ、6月上旬までに審査完了メールが届くので、随時確認すること。この際、利用者登録時に入力したメールアドレスに誤りがある場合は審査完了の確認ができないので、十分に注意すること。また、メールに記載されている「整理番号」は必ず控えておくこと。整理番号は、受験番号及び受験会場等の確認の際に必要となる。

なお、審査完了のメールと、特別選考の決定とは異なるので注意すること。審査完了のメールが届いた後でも、記載内容に疑義がある場合は、連絡することがある。

整理番号メモ：

※ 入力上の注意等

- 電子申請サービスには、入力時間が設定されており、入力時間(約180分)を超えると破棄され、再度入力が必要となる。必要に応じて、「入力中のデータを保存する」(入力ページの下部にある。)や「保存データの読み込み」(入力ページの下部にある。)を活用すること。
- 氏名や住所、文字等を入力する際は、環境に依存しない文字(JIS第一水準漢字又はJIS第二水準漢字)で入力すること。(利用できない文字例：高、崎など。)なお、ローマ数字(I、II、…)も環境に依存する文字であり使用できないので、算用数字(1、2、…)に置き換えること。
- 電子申請に入力した内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認することができる。万が一、入力内容に修正の必要が生じた場合は、出願期間中に、74(2)に記載する提出先に連絡すること。

(3) 申請後に必要な準備

作成するもの	作成方法等
受験票の作成 ※ 試験当日に持参	① 「実施要項」にある受験票又は岡山県教育庁教職員課のホームページから受験票をダウンロードし、はがき程度の大きさ・厚さの紙に印刷したものを用意する。 ② <u>受験番号及び第1次試験会場等の必要事項を記入の上、出願時に添付した写真と同じ写真を貼り付ける。</u>
※ 受験番号及び第1次試験会場等は6月12日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。 ホームページに自身の受験番号がない場合や掲載内容に疑義がある場合は、6月19日(金)までに岡山県教育庁教職員課まで連絡すること。	
返信用封筒の作成 ※ 受験する第1次試験当日に持参 ※ 第1次試験免除者は出願時に郵送又は持参	(P.13参照) <input type="checkbox"/> 長形3号(120mm×235mm)のワンタッチシール封筒1枚 <input type="checkbox"/> 郵便番号、送付先住所、宛名(最後に必ず「様」を付ける。)を明記 <input type="checkbox"/> 「簡易書留」と朱書きし、460円分切手を貼付 <input type="checkbox"/> 左下に受験番号を記入(特別選考C①・E①・E②・G・H・I・Jは不要) ※ <u>送付先住所は、8月6日(木)以降に、第1次試験の結果通知を受け取ることが可能な住所とすること。</u>
「郵送又は持参が必要な書類」の提出	(74参照) 受付期間内(74(3)参照)に提出

4 郵送又は持参が必要な書類について

(1) 該当者及び提出書類

該当者	提出する書類
(ア) 特別選考C①・E①・E②・H・I・Jに出願する者	・ 73(3)で作成した返信用封筒
(イ) 特別選考Gに出願する者	・ 73(3)で作成した返信用封筒 ・ 修了見込証明書 (54[G]のとおり)

(2) 提出先 (校種・職種によって提出先が異なるので注意すること。)

校種・職種	提出先
小学校教諭等、小学校教諭等(地域枠)	〒708-8510 津山市山下53 津山教育事務所義務教育支援課 TEL (0868)24-8705
中学校教諭等、中学校教諭等(地域枠)	〒703-8278 岡山市中区古京町1-7-36 岡山教育事務所義務教育支援課 TEL (086)221-7751
高等学校教諭等、特別支援学校教諭等、 養護教諭、養護教諭(地域枠)	〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6 岡山県教育庁教職員課 TEL (086)226-7915、7581、7582

※ 郵送の場合は、封筒の表に「教員採用試験出願書類在中」(には、校種・職種、教科等を記入)と朱書き、簡易書留で郵送すること(厳守)。

(3) 受付期間

令和8年4月14日(火)～令和8年5月12日(火)

持参の場合は、土・日曜日、祝日を除く8:30～17:00までとする。

郵送の場合は、令和8年5月12日(火)の消印があるものまで有効とする。なお、簡易書留で郵送せず郵便事故に遭った場合の責任は負わない。

<電子申請・書類作成上の参考>

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

1 「最終学歴」の国立大学 教員養成課程について

参考：国立の教員養成系教育学部

北海道教育大学教育学部 弘前大学教育学部 岩手大学教育学部 宮城教育大学教育学部
秋田大学教育文化学部(教育学部) 山形大学教育学部 福島大学教育学部 茨城大学教育学部 宇都宮大学教育学部
群馬大学教育学部 埼玉大学教育学部 千葉大学教育学部 東京学芸大学教育学部
横浜国立大学教育学部(教育人間科学部) 新潟大学教育学部(教育人間科学部) 上越教育大学学校教育学部
富山大学教育学部 金沢大学人間社会学域学校教育学類(教育学部) 福井大学教育学部(教育地域科学部)
山梨大学教育学部(教育人間科学部) 信州大学教育学部 岐阜大学教育学部 静岡大学教育学部 愛知教育大学教育学部
三重大学教育学部 滋賀大学教育学部 京都教育大学教育学部 大阪教育大学教育学部 兵庫教育大学学校教育学部
神戸大学教育学部 奈良教育大学教育学部 和歌山大学教育学部 鳥取大学教育地域科学部(教育学部)
島根大学教育学部 岡山大学教育学部 広島大学教育学部(学校教育学部) 山口大学教育学部
鳴門教育大学学校教育学部 徳島大学教育学部 香川大学教育学部 愛媛大学教育学部 高知大学教育学部
福岡教育大学教育学部 佐賀大学教育学部(文化教育学部) 長崎大学教育学部 熊本大学教育学部
大分大学教育学部(教育福祉科学部) 宮崎大学教育学部(教育文化学部) 鹿児島大学教育学部 琉球大学教育学部

2 「所有(取得見込)免許状」について

所有又は取得見込の免許状について全て入力すること。

※ 「免許状1」に受験に必要な主たる免許状を入力する。ただし、以下の者については、「免許状2」にも次のことを必ず入力すること。

区分	入力内容
・ 高等学校教諭等(地理歴史)出願者	高等学校公民の免許状
・ 高等学校教諭等(公民)出願者	高等学校地理歴史の免許状
・ 中・高を併願する出願者	第2志望の受験に必要な主たる免許状
・ 特別支援学校出願者	基礎となる幼稚園、小学校、中学校又は高等学校のいずれかの免許状

3 「自己推薦書」について (P. 16)

項目ごとに簡潔に入力すること。「ICTを活用する能力」及び「英語力」については自身で判断すること。
 なお、地域枠に出願する者は、地域枠についての志望動機等も入力すること。

4 特別選考調書<様式A>に関する内容 (P. 17) ※ 5 特別選考試験のうち、A、B、D、E、F、Gで出願する者

特別選考の種別	入力内容	
	< 1 > [500字以内]	< 2 > [500字以内]
A①	特別選考試験の出願要件を満たす資格(資格取得年月日も含めて)を入力すること。	留学籍(海外の大学・大学院等への留学籍)など、英語に関してその他特記すべき事項を入力すること。
A②	特別選考試験の出願要件を満たす勤務歴について、勤務学校名、在職期間(年月日)及び任用種別(教諭、常勤講師、非常勤講師等)を入力すること。	
B	特別選考試験の出願要件を満たす大会名(開催年月)、成績を入力すること。	専門競技種目名、所属チーム名、資格(スポーツに関する資格(日本スポーツ協会公認資格等))、大学入学以降の主な競技歴(国際レベルの大会又は全国規模の大会について、その大会名、成績、役職、ポジション、その他特記事項)を入力すること。
D①	特別選考試験の出願要件を満たす、民間企業、官公庁(教職以外)、公立学校における工業(出願する分野)に関連する職務歴について、職種、勤務先、職名、職務内容、資格等及び在職期間(年月日)を入力すること。	工業の教諭普通免許状を有しない場合は、工業(出願する分野)に関する高度の専門的な知識・技能及び社会的な信頼があり、教員の職務を行うために必要な熱意と識見を有していることを具体的に入力すること。
D②	特別選考試験の出願要件を満たす、看護師、保健師又は助産師(いずれも正規職員)としての勤務歴について、勤務先及び在職期間(年月日)を入力すること。	看護の教諭普通免許状を有しない場合は、看護に関する高度の専門的な知識・技能及び社会的な信頼があり、教員の職務を行うために必要な熱意と識見を有していることを具体的に記入すること。
D③	特別選考試験の出願要件を満たす、民間企業、官公庁(教職以外)、公立学校における農業に関連する職務歴について、職種、勤務先、職名、職務内容、資格等及び在職期間(年月日)を入力すること。	農業の教諭普通免許状を有しない場合は、農業に関する高度の専門的な知識・技能及び社会的な信頼があり、教員の職務を行うために必要な熱意と識見を有していることを具体的に入力すること。
D④	特別選考試験の出願要件を満たす、民間企業、官公庁(教職以外)における情報に関連する職務歴について、職種、勤務先、職名、職務内容、資格等及び在職期間(年月日)を入力すること。	情報の教諭普通免許状を有しない場合は、情報に関する高度の専門的な知識・技能及び社会的な信頼があり、教員の職務を行うために必要な熱意と識見を有していることを具体的に入力すること。
D⑤	特別選考試験の出願要件を満たす、民間企業、官公庁(教職以外)における技術に関連する職務歴について、職種、勤務先、職名、職務内容、資格等及び在職期間(年月日)を入力すること。	技術の教諭普通免許状を有しない場合は、技術に関する高度の専門的な知識・技能及び社会的な信頼があり、教員の職務を行うために必要な熱意と識見を有していることを具体的に入力すること。
E①	特別選考試験の出願要件を満たす、本県の公立学校(岡山市立を除く。)の教諭等又は養護教諭(いずれも正規教員)としての勤務歴について、勤務学校名、在職期間(年月日)及び職名を入力すること。	教諭等又は養護教諭としての活動実績(担任歴、校務分掌、特に力を入れて取り組んだ教育活動等)を入力すること。
E②	特別選考試験の出願要件を満たす学校の教諭等又は養護教諭(いずれも正規教員)としての勤務歴(現任校を含む。)について、勤務学校名、在職期間(年月日)及び職名を入力すること。(育児・病気等による休業・休職がある場合はその旨も入力すること。)	教諭等又は養護教諭としての活動実績(担任歴、校務分掌、特に力を入れて取り組んだ教育活動等)を入力すること。
F		「教師への道」研修で学んだことや感想を入力すること。
G	特別選考試験の出願要件を満たす、理数系教員(コア・サイエンス・ティーチャー：CST)養成拠点構築プログラムの履修大学名、履修(予定)期間を入力すること。	

5 特別選考調書<様式I>に関する内容 (P. 18) ※ 5 特別選考試験のうち、Cで出願する者

特別選考の種別	入力内容	
	講師経験	令和8年度勤務校
C①		現在の勤務校又は令和8年4月1日から令和8年5月12日までの間に所属した直近の勤務校について、勤務学校名及び任用種別(常勤講師、養護助教諭、実習助手兼講師、任期付短時間勤務職員、非常勤講師)を入力すること。
C②	岡山県の公立学校等における令和4年4月1日から令和8年5月12日までの常勤講師等(常勤講師、養護助教諭、実習助手兼講師、任期付短時間勤務職員)及び臨時学校栄養職員(常勤に限る。)としての勤務歴について、勤務学校名、在職期間(年月日)及び任用種別を入力すること。	現在の勤務校又は令和8年4月1日から令和8年5月12日までの間に所属した直近の勤務校について、勤務学校名及び任用種別(常勤講師、養護助教諭、実習助手兼講師、任期付短時間勤務職員、臨時学校栄養職員、非常勤講師)を入力すること。

<返信用封筒の作成方法（第1次試験）>

封筒のサイズ：長形3号（120mm×235mm）

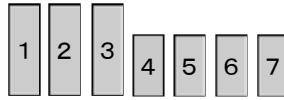
封筒の種類：ワンタッチシール封筒 **注意!**

できるだけ枚数が少なくなるようにすること。

推奨 350円+110円

- よくある悪い例
- ・金額が不足
- ・収入印紙を貼付け
- ・汚れた切手を貼付け
- ・破れた切手を貼付け

460円分の切手



朱書で「簡易書留」と記入

簡易書留

様

● 県
● 市
● アパート
● 町
● 号室

第1次試験の結果通知の時期（8月6日以降）に**確実に郵便物を受け取れる住所を記入**すること。（帰省等を行う場合は実家等の住所など）

7日間以上不在にする場合は、不在届を郵便局に提出することを推奨

受験番号を忘れず記入
特別選考C①・E①・E②・
G・H・I・Jは不要

9999

「宛」にはせず、「様」と記入

<参考 受験願書入力例>

- ・受験願書は、電子申請上で入力すること。(電子申請上で添付、郵送、持参は不要。)
- ・次に示す様式は参考様式であり、電子申請上の画面とは異なる。
- ・出願後、受験願書の内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認できる。

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験 受験願書										受験番号	
受験区分	校種	職種	教科(科目)	特別選考	F	宣誓欄 この願書の記載事項は真実であり、学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格条項並びに「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第2条第8項に規定する「特定性犯罪事実該当者」に該当していません。					
	第1志望	小		地域枠	○	(記入年月日) 令和8年5月1日					
	第2志望	第2志望は、併願を志望する場合のみ		身体に障害のある者を対象とした選考		氏名 岡山 太郎					
	小学校専科への配置の可否	可		中学校(数・理・英・体)に出願する者	カタカナ	オカヤマ タロウ					
初任地	小学校教諭等出願者のみ		受験上の配慮事項		氏名のフリガナ	オカヤマ タロウ					
国籍	どの市町村でもよい場合はその旨		身体等の事情により、受験に際して配慮を希望する場合		生年月日	平成16年5月1日	生	年齢	22	性別	
最終学歴	●●大学 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校		記載は任意		ただし、中高(保健体育)を志望する者は必須						
現住所	〒		最終卒業・修了(見込)学校を記載		令和9年3月 卒業見込						
令和9年3月中旬以降の連絡先	電話		大学(大学院)等における研究事項等を記載		写真欄						
専門分野(研究事項)	実家等、3月中旬以降に確実に連絡可能な所		さらに、受験教科が		写真は縦4：横3で3か月以内に撮影したもの						
	現住所と同じ場合は、現住所を		・国語の者は、[現代文・古文・漢文]		受験票作成時、受験票にも同じ写真を貼り付ける						
			・地理歴史・公民の者は、[世界史・日本史・地理・公民]								
			・理科の者は、[物理・化学・生物・地学]								
			・家庭の者は、[被服・食物]								
			の中から、それぞれ得意な順に記載								
			受験教科が工業で、特別選考D①・Iの者は、専門分野を記載								
部活動等	中学校		高等学校		大学		指導できる部活動				
	剣道部		剣道部		剣道部		剣道部				
教員免許状	校種	種類	教科	区分	校種	職種	教科	区分			
	小学校	1種		取得見込							
	中学校	1種	国語	取得見込							
	高等学校	1種	国語	取得見込							
	特別支援学校	1種	知/肢/病	取得見込							
	所有又は取得見込の教員免許状について全て記載				司書教諭資格の有無		無				
					社会教育主事になりうる資格の有無		無				
懲戒処分等	有無	年月日	内容		剣道四段 ITパスポート	英語の資格	特記事項なし				
	無		特に秀でたもののみ「情報の資格による加点」、 「その他の資格による加点」、 「選考に当たって考慮する事項」に該当する資格は必ず				加点申請 情報の資格による加点(5点)				
懲戒処分及び罰金刑以上の刑事罰について、「有」の場合は時期とともに、内容についてわかりやすく記入すること。(年月日は判決確定年月日又は処分年月日とすること)											
受験願書に記載した個人情報を利用することについて										同意する	
年月日	学歴・職歴				年月日	学歴・職歴					
R5.3.31	岡山県立●● 高等学校(中等教育学校) 卒業										
R5.4.1	●●大学 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教員専攻 入学					学校教育法第9条に定める教員等の欠格事由の一つ「拘禁刑以上の刑に処せられた者」には、次の期間にあるものも含まれます。					
R9.3.31	●●大学 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教員専攻 卒業見込み					○拘禁刑以上の刑に付された執行猶予の期間 ○拘禁刑以上の刑の執行を終わり、又はその執行の免除を得たときから、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間					
高等学校卒業以後、日付順にもれなく 育児・病気等による休業・休職がある場合もれなく 職歴については、簡略に(在学中のアルバイトは不要)											

<参考 入力欄不足用の様式>

- ・電子申請で入力欄が不足した場合（教員免許状が11種類以上、懲戒処分等の記載事項が4項目以上、履歴事項が71項目以上）のみ、「入力欄不足用の様式」を電子申請上で添付すること。（郵送、持参は不要。）
- ・「入力欄不足用の様式」は、岡山県教育庁教職員課のホームページからダウンロードすること。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験【入力欄不足用】

受験番号	※記入不要
------	-------

※電子申請の入力欄が不足する場合、受験区分・自署欄・生年月日・不足該当箇所を記入し提出

受験区分				自署欄									
校種・職種	教科(科目)	特別選考		記載事項は事実と相違ありません。 (記入年月日) 年 月 日									
小		地域枠		フリガナ 氏 名									
中													
高		身体に障害のある者を対象とした選考		生年月日 年 月 日									
特													
養				年 月 日									
懲戒処分等	有無	年	月	日	処分等の内容			年	月	日	処分等の内容		
	有・無												
	懲戒処分歴及び罰金刑以上の刑事罰について	有無の欄のいずれかに「○」を付け、「有」の場合は時期と内容についてわかりやすく記入すること。(年月日は判決確定年月日又は処分年月日)											
教員免許状	校種等	種類	教科	区 分	校種等	種類	教科	区 分					
				所有・取得見込				所有・取得見込					
				所有・取得見込				所有・取得見込					
				所有・取得見込				所有・取得見込					
				所有・取得見込				所有・取得見込					
				所有・取得見込				所有・取得見込					
年	月	日	学 歴 ・ 職 歴				年	月	日	学 歴 ・ 職 歴			

＜参考 自己推薦書＞

- ・自己推薦書は、電子申請上で入力すること。（電子申請上で添付、郵送、持参は不要。）
- ・次に示す様式は参考様式であり、電子申請上の画面とは異なる。
- ・出願後、自己推薦書の内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認できる。

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験

自己推薦書

受験番号	
------	--

校種・職種等		フリガナ 氏名	
--------	--	------------	--

項目	記入欄
自己アピール [500字以内] ※ 自分の個性や経験をふま えながら、志望する校種・ 職種への適性等をアピール すること。 ※ なお、地域枠の出願者は、 それぞれの枠への志望動 機やこれまでの活動実績 等を必ず記入すること。	
専門の教科や領域に関 して努力していること [200字以内] ※ 小学校の出願者は、音楽 (ピアノ等)についても 簡潔に触れること。	
部活動(指導者又は競 技者)・ボランティア 活動・JICAボラン ティア事業への参加等 の内容や実績 [250字以内] ※ 出場大会名、団体内での 役割、部活動指導の場合 は、部活動指導員、外部 指導者等の役職等	

ICTを活用する能力について、①、②は、「できる」又は「できない」を、③は、「有している」又は「有していない」を選択すること。

① 各種ソフト(文書作成、表計算、プレゼンテーション)を活用することができるか。	
② 1人1台端末とクラウドサービスを活用した学習活動を構想することができるか。	
③ 個人情報の保護、情報セキュリティ対策、著作権や情報通信ネットワークに関する基礎的な知識を有しているか。	

英語力について、「できる」又は「できない」を選択すること。

① 英語で日常的なあいさつを交わすことができるか。	
② 英語での日常的な会話の中で、自分の考えを述べることができるか。	
③ 英語で討論ができるなど、相手と意思の疎通を支障なく図ることができるか。	

<参考 特別選考調書<様式ア>>

- ・特別選考調書<様式ア>は、該当者のみ電子申請上で入力すること。(電子申請上で添付、郵送、持参は不要。)
- ・次に示す様式は参考様式であり、電子申請上の画面とは異なる。
- ・出願後、特別選考調書<様式ア>の内容は、岡山県電子申請サービス上の「申請状況確認」から確認できる。

岡山県教育庁教職員課のホームページにある「入力準備シート」を事前に作成すると、入力の際、複製・貼付けに活用できます。

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験

特別選考調書<様式ア>

受験番号

校種・職種	特別選考の区分	フリガナ 氏名
< 1 > [500字以内]		
< 2 > [500字以内]		

8 選考試験の日程・会場・内容及び携行品等

選考試験は、第1次試験及び第2次試験を行う。

受験者が日時の希望や変更をすることはできない。また、第1次試験、第2次試験ともに、受験すべき試験等を一つでも受験しなかった場合は、その後に実施される試験等を受験することはできない。

試験会場及び会場周辺への自家用車の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止する。

1 第1次試験

- (1) 受験者：出願者全員（特別選考C①、E①、E②、G、H、I、Jの出願者として受け付けた者を除く。）が受験する。
身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。
- (2) 実施日：令和8年7月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)
- (3) 会場：指定した会場で受験する。

対象者	受験会場の指定方法
一般の出願者 及び 5 特別選考試験 [F]の出願者	第1次試験の筆記試験会場を6月12日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。
5 特別選考試験 [A]、[B]、[C②]、[D]の出願者	第1次試験の特別面接会場を6月12日(金)頃に岡山県教育庁教職員課のホームページに示す。

(4) 試験内容等一覧

校種・職種	日時		7月5日(日)	7月11日(土)	7月12日(日)
	7月4日(土)				
会場		9:40～12:40		岡山朝日高校 岡山大安寺中等教育学校 西大寺高校	岡山東商業高校 岡山県庁分庁舎
岡山操山高校、岡山大安寺中等教育学校 岡山芳泉高校、西大寺高校					
小学校教諭等 小学校教諭等(地域枠)	教科専門試験 (100点・60分) *記述式 (注1)	教職教養 試験 (60点・40分) *マーク シート式	特別面接 (注2)		
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠)					
高等学校教諭等					
特別支援学校教諭等					
養護教諭 養護教諭(地域枠)					
	特別支援教育に関する専門試験 (100点・60分) *記述式				
	養護に関する専門試験 (100点・60分) *記述式				

(注1) 高等学校教諭等「地理歴史」の教科専門試験には、公民の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。
高等学校教諭等「公民」の教科専門試験には、地理歴史の分野からも基礎的な内容の問題を一部出題する。

(注2) 特別選考A、B、C②、Dの受験者のみ、筆記試験を免除し、特別面接を行う。特別面接には、口頭試問を含む。
なお、特別面接は、4、5、11、12日のいずれか指定する日に実施する。

(5) 試験当日の携行品 (※ 下記以外の物は試験で使用することはできない。)

対象者	携行品
全員	<input type="checkbox"/> 受験票 <input type="checkbox"/> 筆記用具(マークシート用にHBの鉛筆を含む。)、定規、消しゴム <input type="checkbox"/> 下履きを入れる袋、上履き…岡山県庁分庁舎が試験会場の場合は不要 <input type="checkbox"/> 返信用封筒(7-3(3)を参照)
中学校・高等学校「数学」	<input type="checkbox"/> コンパス
中学校「技術」	<input type="checkbox"/> 三角定規(目盛りの付いたもの一組)、コンパス、分度器
高等学校「工業[機械、電気、化学、土木、建築]」	<input type="checkbox"/> 電卓(関数機能の付いたもの)※ポケットコンピュータ不可
高等学校「商業」	<input type="checkbox"/> そろばん又は電卓(計算機能のみのもの)

2 第2次試験

- (1) 受験者：第2次試験の受験資格を得た者が受験する。
 身体に障害のある者を対象とした選考においては、障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を行う。
- (2) 実施日：令和8年8月17日(月)～23日(日) ※左記期間中、1～3日を指定する。
- (3) 会場：指定した会場で受験する。
 第2次試験の試験会場は、第2次試験の受験資格を得た者に対し、第1次試験の結果通知の際に指定する。
- (4) 試験内容等一覧

月日	令和8年8月17日(月)～23日(日)
会場	岡山工業高校、東岡山工業高校、岡山南高校 鳥城高校、岡山県生涯学習センター、岡山県庁分庁舎
校種・職種	
小学校教諭等 小学校教諭等(地域枠)	グループワーク 個人面接 特別面接(特別選考E①・E②のみ。口頭試問を含む。) 実技(該当者のみ) 模擬授業・口頭試問 (養護教諭の区分の受験者には、模擬場面指導・口頭試問を実施する。)
中学校教諭等 中学校教諭等(地域枠)	
高等学校教諭等	
特別支援学校教諭等	
養護教諭 養護教諭(地域枠)	

(5) 実技の内容

区分	校種等	内容
体育	中学校「保健体育」	陸上競技、器械運動、球技、武道(柔道又は剣道)、ダンス
	高等学校「保健体育」	陸上競技、器械運動、球技、武道(柔道又は剣道)又はダンス
音楽	中学校・高等学校「音楽」	①視唱 全訳コールユーブンゲン(第1巻)No.18～No.35(原書番号)から1曲、No.48～No.59(原書番号)から1曲を当日指定する。 ②ピアノによる弾き歌い 「赤とんぼ」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「浜辺の歌」の歌唱教材から1曲を当日指定する。 (各自で楽譜を持参してよい。移調も可。) ③アルト・リコーダーによる新曲視奏
美術	中学校・高等学校「美術」	平面構成
書道	高等学校「書道」	漢字かな交じりの書、漢字、かな
家庭	中学校・高等学校「家庭」	被服、食物

※ 中学校「保健体育」の出願者は、武道(柔道又は剣道)の選択種目を、高等学校「保健体育」の出願者は、武道(柔道又は剣道)又はダンスの選択種目を出願時に選択すること。

(6) 試験当日の携行品 (※ 下記以外の物は試験で使用することはできない。)

校種等	携行品
全員	受験票、筆記用具、定規、消しゴム、下履きを入れる袋、上履き ※ 岡山工業高校、鳥城高校、県生涯学習センター、岡山県庁分庁舎が試験会場の場合、下履きを入れる袋、上履きは不要
中学校・高等学校「保健体育」	体育実技のできる服装、体育館用シューズ(上履きとは別のもの)、屋外シューズ、柔道着(武道で柔道を選択する者)
中学校・高等学校「音楽」	アルト・リコーダー、(5)②の楽譜(必要とする者のみ)
中学校・高等学校「美術」	水彩絵の具、ポスターカラー、パレット、筆、筆洗、コンパス、はさみ、デッサン用鉛筆、練りゴム又は消しゴム、計り棒(必要とする者のみ)、作業着(必要とする者のみ)、筆ふき用の布
高等学校「書道」	すずり、墨(墨汁可)、筆(大、中、小、かな用)、下敷(条幅用を含む。)、文鎮、練習用紙
中学校・高等学校「家庭」	裁縫用具、調理のできる服装

3 その他

- ・試験中、携帯電話やウェアラブル端末等は使用できない。**時計が必要な場合は、計時機能のみのものを準備すること。**
- ・服装については、第1次試験、第2次試験とも、クールビズ(上着、ネクタイ等を着用する必要はない。)とする。

9 選考基準等

1 第1次試験

(1) 選考の方法

教職教養試験、教科専門試験、特別支援教育に関する専門試験、養護に関する専門試験、面接及び提出された各種資料（受験願書、自己推薦書、特別選考調書等）を基に、「**6** 2 選考に当たって考慮する事項」を踏まえて総合的に選考する。

(2) 主な評価の観点

○特別面接

「発言の明確さ、的確さ」 「使命感、意欲的態度」※ 「誠実さ、社会性、協調性」 「専門的力量」

※ 地域枠の志願者については、地域枠に対する「使命感、意欲的態度」

2 第2次試験

(1) 選考の方法

グループワーク、個人面接、特別面接、模擬授業・口頭試問、模擬場面指導・口頭試問、実技及び提出された各種資料（受験願書、自己推薦書、特別選考調書等）を基に、「**6** 2 選考に当たって考慮する事項」を踏まえて総合的に選考する。

(2) 主な評価の観点

○グループワーク

「コミュニケーション能力」 「社会性、協調性」 「主体性、リーダーシップ」 「問題解決能力」

○個人面接

「発言の明確さ、的確さ」 「使命感、意欲的態度」※ 「誠実さ、社会性、協調性」

※ 地域枠の志願者については、地域枠に対する「使命感、意欲的態度」

○特別面接

「発言の明確さ、的確さ」 「使命感、意欲的態度」※ 「誠実さ、社会性、協調性」 「専門的力量」

※ 地域枠の志願者については、地域枠に対する「使命感、意欲的態度」

○模擬授業（模擬場面指導）・口頭試問

「児童・生徒の理解」 「教科指導（保健指導）に関する知識・技能の保有」 「使命感、教育的愛情」

「意欲的態度、誠実さ、社会性、協調性」 「発言の明確さ、的確さ」

○実技

（体育） 「技能に対する知識・理解」 「技能の習得の状況」

（音楽） 「音楽の知識・理解」 「表現の技能」

（美術） 「形態、画面構成」 「明暗、配色」 「テーマ性、完成度」

（書道） 「字形」 「構成」 「線質」 「表現力」

（家庭） 「被服・食物に関する技能」 「材料・用具の扱い方、作業態度」

10 選考結果の通知

第1次試験の結果通知 8月6日(木)午前9時頃	岡山県教育庁教職員課ホームページ (https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/) に第2次試験の受験資格を得た者の受験番号を掲載するとともに、第1次試験の結果を簡易書留で送付する。
第2次試験の結果通知 10月7日(水)午前9時頃	岡山県教育庁教職員課ホームページに採用候補者名簿に登録された者の受験番号を掲載するとともに、第2次試験の結果を簡易書留で送付する。

※ 第1次試験、第2次試験ともに、選考結果に関する問合せには一切応じない。

※ 結果は簡易書留で送付するので、返信用封筒には確実に郵便物を受け取ることができる住所を記入しておくこと。7日間以上不在にする場合は、不在届を郵便局に提出することを推奨する。（様式等は日本郵便のホームページで確認すること。）

※ 郵便局による保管期間が過ぎ、岡山県教育庁教職員課へ戻ってきた結果通知については、結果通知日から3か月間保管するので、結果の受取りを希望する者は、その旨を申し出ること。なお、3か月を過ぎたものについては廃棄する。

※ 受験の有無に関わらず、返信用封筒が提出されている場合は、結果を簡易書留で送付する。

※ ホームページへの受験番号の掲載期間は、結果通知日から10日間とする。

11 選考結果の情報提供

時期	対象	内容
第1次試験の結果通知時	第2次試験の受験資格が得られなかった者	・受験した全ての筆記試験の得点並びに面接の評価段階
第2次試験の結果通知時	第2次試験の受験者	・第1次試験で受験した全ての筆記試験の得点並びに面接の評価段階 ・第2次試験で受験した全ての試験の評価段階

12 補欠

第2次試験で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠として決定し、採用候補者に欠員が生じた場合等には、補欠を採用候補者名簿に登録することがある。

補欠の決定の有無は、第2次試験の結果通知と併せて行い、補欠を採用候補者名簿に登録する場合には、対象者に個別に通知する。なお、補欠の有効期間は、令和9年3月31日までとする。

補欠として決定され、令和9年3月31日までに、採用候補者名簿に登録されなかった者は、令和9年4月1日から、岡山県の公立学校で常勤講師等として優先的に任用する。

13 採用候補者の勤務校

- (1) 採用候補者名簿に登録され、採用された者は、岡山県内の市町村（組合）立（岡山市立を除く。）の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校、岡山県立の中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校のいずれかに勤務する。
- (2) 小学校教諭等、小学校教諭等（地域枠）、中学校教諭等、中学校教諭等（地域枠）又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、特別支援学校に配属される場合がある。
- (3) 小学校教諭等、小学校教諭等（地域枠）、中学校教諭等又は中学校教諭等（地域枠）の区分で採用候補者となった場合でも、義務教育学校に配属される場合がある。
- (4) 中学校教諭等又は高等学校教諭等の区分で採用候補者となった場合でも、中等教育学校に配属される場合がある。
- (5) 将来、人事異動により、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校の間で、異動する場合がある。
- (6) 初任地又は小学校専科を希望した者の配置については、P.2の〈初任地希望・小学校専科希望〉を参照すること。

14 採用候補者名簿登録期間とその延長

- (1) 採用候補者名簿の登録の有効期間は、令和10年3月31日までとする。
- (2) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果、採用候補者として登録された者で、大学院又は教職大学院（以下「大学院等」という。）において修学中の者が、引き続き大学院等での修学を希望する場合、その採用候補者名簿の登録の有効期間を、各大学院等の修業年限に合わせて、修了までの期間分延長することができる。
- (3) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果、採用候補者として登録された者が、大学院等へ進学する場合、採用された校種・職種・教科等の専修免許状取得を条件に、その採用候補者名簿の登録の有効期間を、各大学院等の修業年限に合わせて、修了までの期間分延長することができる。

15 その他

- (1) 採用候補者名簿に登録されても、次のいずれかに該当する場合には、原則、採用候補者名簿から抹消する。
 - (ア) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の受験資格を欠いていることが判明した場合
 - (イ) 教員としてふさわしくない事実が判明した場合
 - (ウ) 令和9年4月1日時点で、受験した校種・職種・教科（科目）等の有効な教諭普通免許状を所有していない場合
 - (エ) 出願書類等の内容に重大な虚偽が含まれていることが判明した場合
 - (オ) 特別選考H及びIの出願者が、在籍している大学等を令和8年度中に卒業できなかった場合
 - (カ) 大学院等修学継続又は大学院等進学による採用候補者名簿登録期間の延長（14参照）を認められた者が、修学中の大学院等を所定の修業年限で修了しなかった場合
- (2) 令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験の結果、採用候補者として登録された者に対しては、「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」第4条第1項に基づき、犯罪事実確認を行う。
- (3) 日本国籍を有しない者を採用する場合には、任用の期限を付さない常勤の講師とする。
- (4) 他の都道府県の公立学校教員で、本県への転入を希望する者も、この実施要項により受験するものとする（54[E②]参照）。
- (5) 身体等の事情により、受験に際して配慮を必要とする場合には、電子申請の該当項目にその旨を入力すること。
- (6) 諸般の事情により、やむを得ず試験日程等を変更する場合は、岡山県教育庁教職員課のホームページで知らせる。

お答えします あなたの質問

(岡山県の公立学校教員をめざす人へ)

質問1 昨年の受験者や採用者の数はどれくらいでしたか。

- 令和8年度(令和7年実施)と令和7年度(令和6年実施)の採用試験結果を紹介しますので、参考にしてください。

[参考] 令和8年度(令和7年実施)採用試験結果について(秋選考の結果は除く。)

区分	小学校		中学校		高等学校	特別支援学校	養護教諭	うち		計	身体に障害のある者を対象とした選考
	小学校	小学校(地域枠)	中学校	中学校(地域枠)				養護教諭	養護教諭(地域枠)		
出願者数	422 (441)	42 (46)	390 (392)	31 (29)	518 (525)	128 (118)	125 (140)	20 (8)	- (19)	1583 (1635)	0 (1)
1次受験者数(A)	398 (397)	40 (43)	348 (353)	30 (27)	464 (476)	122 (111)	111 (131)	18 (8)	- (15)	1443 (1483)	0 (1)
1次合格者数	377 (373)	38 (42)	194 (197)	15 (16)	190 (197)	87 (93)	17 (22)	5 (4)	- (5)	865 (887)	0 (1)
2次受験者数	351 (337)	35 (40)	181 (177)	15 (15)	180 (184)	86 (90)	16 (21)	4 (4)	- (4)	814 (813)	0 (1)
採用候補者数(B)	187 (184)	18 (22)	99 (93)	9 (8)	80 (80)	46 (45)	4 (8)	1 (2)	- (1)	416 (411)	0 (0)
倍率(A)/(B)	2.1 (2.2)		3.5 (3.8)		5.8 (6.0)	2.7 (2.5)	27.8 (16.4)		- (15.0)	3.5 (3.6)	-
補欠数	0		1		1	0	0		-	2	-

※ ()内は令和7年度(令和6年実施)の数値。(特別選考を含む。)

質問2 試験問題は公開していますか。

- 過去の試験問題等(3年間分)を岡山県教育庁教職員課において、公開(一般閲覧)していますので、課内で御覧いただけます。
- 今年度実施の問題については、第1次試験は、令和8年7月15日(水)から筆記試験の問題、解答例・配点を、第2次試験は、令和8年8月26日(水)からグループワークのテーマ、実技試験の問題(問題用紙があるもののみ)を、岡山県教育庁教職員課において御覧いただけます。

質問3 給料、手当はどのようになっていますか。

- 令和8年4月1日現在の給料は、次のとおりです。

	給料月額
大学新卒 (教諭採用)	285,705円 (教職調整額13,605円を含む。)
民間企業5年経験 (教諭採用)	320,880円 (教職調整額15,280円を含む。)

- このほか、勤務内容等によって次の諸手当の制度が設けられています。
- 教員特別手当、扶養手当、産業教育手当、定通手当、通勤手当、へき地手当、期末・勤勉手当、住居手当等
 - 特別支援学校教員や特別支援学級担当教員には、給料の調整額が別途支給されます。

質問4 試験の日程や会場はいつ分かりますか。

- 第1次試験の筆記試験の会場、特別面接の会場・集合時刻は、受験番号発表の際に指定します。
- 第2次試験は、第1次試験の結果通知の際に指定します。
- ※ 試験の日程や会場の変更には、一切応じることができません。

質問5 第2次試験のグループワークについて教えてください。

- グループワークでは、当日提示された課題に対して、受験者数名のグループで協力して解決する過程を通して、コミュニケーション能力、社会性、協調性、主体性、リーダーシップ、問題解決能力などを評価します。

質問6 地域枠について教えてください。

- 地域枠の採用候補者にならなかった場合でも、出願した校種・職種の中で、地域枠以外の者と合わせて更に選考し、採用候補者となる場合があります。
- 自己推薦書にて、地域枠についての志望動機や、地域枠に関連するこれまでの取組等をしっかりとPRしてください。(地域(地域枠対象地域に限らない。)における取組等。)

質問7 特別選考の出願要件等に示されている「出願時も勤務」には、育児・病気等による休業・休職の期間中は含まれますか。

- 特別選考の出願要件等に示している「勤務」とは、実際に勤務を行っていることを言い、育児・病気等による休業・休職の期間は含まれません。
同様に、各選考の要件にある「職務経験」、「教職経験」、「実務経験」、「勤務経験」にも育児・病気等による休業・休職の期間は含まれません。

質問8 特別選考C①の対象となる校種・職種・教科等について教えてください。

- 特別選考C①の対象となる校種・職種及び教科(科目)等は、前年度の試験で受験したものと同一(中高併願での出願者は、第2次試験の受験資格を得た校種・職種)としますが、今年度、常勤講師等又は非常勤講師として勤務している学校の校種・職種及び教科(科目)等は問いません。
例1: 地理歴史(世界史)での第1次試験合格者は、地理歴史(世界史)の特別選考の対象となり、地理歴史(日本史)の特別選考の対象とはならない。(高等学校の地理歴史・理科・芸術・工業において同様の取扱い)
例2: 中学校教諭等(国語)の特別選考に出願する場合であっても、今年度に勤務している学校は、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校のいずれも可とする。

質問9 中学校と高等学校の併願について教えてください。

- 国語、数学、英語、保健体育、音楽、美術、家庭の教科等の区分についてのみ、中学校教諭等と高等学校教諭等を併願することができます。
- 中学校教諭等(地域枠)を第1志望とする場合、並びに「**5 特別選考試験**」に出願する場合は、併願することはできません。また、中学校教諭等(地域枠)を第2志望とすることはできません。
- 併願で出願した場合で、第2次試験の受験資格を得た方には、第1次試験の結果通知時に、第1志望又は第2志望のいずれの校種で第2次試験の受験資格を得たのかをお知らせします。

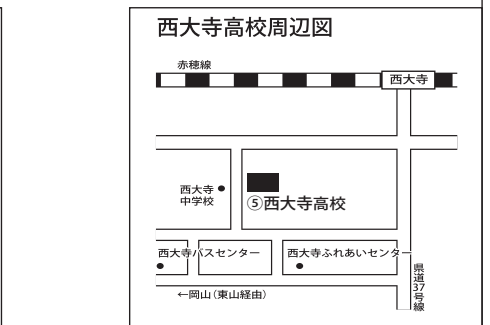
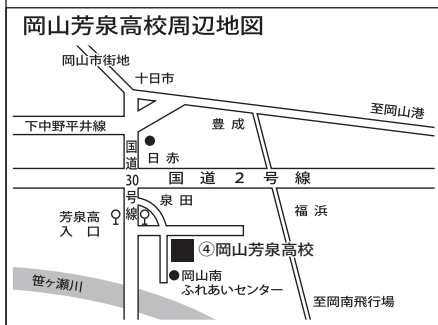
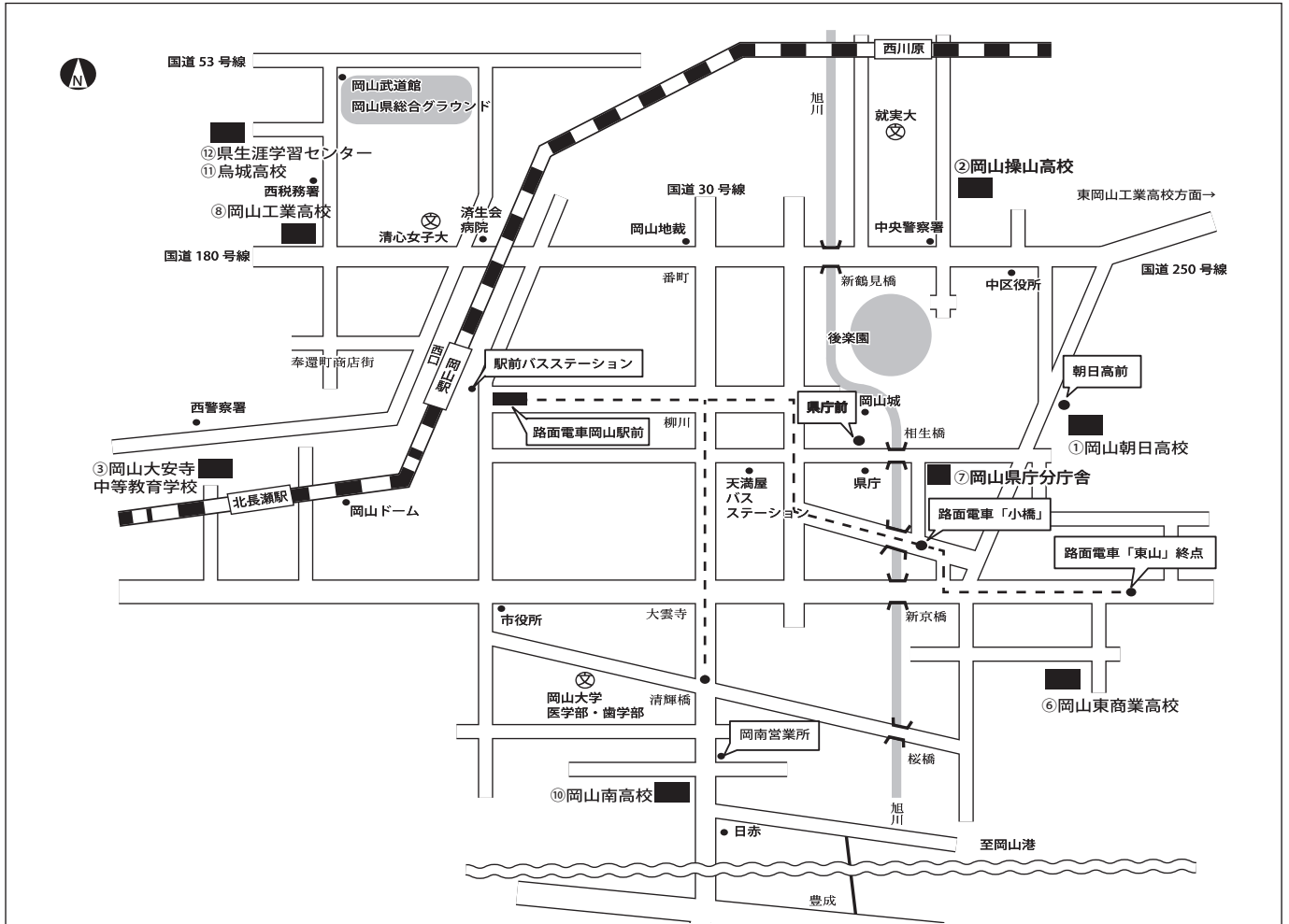
質問10 中学校教諭等の「小学校専科への配置の可否」について教えてください。

- 中学校教諭等の数学・理科・英語・保健体育に出願した方は、「小学校専科への配置の可否」を、出願時に申告いただきます。小学校教諭普通免許状を所有していない又は取得見込みでない場合でも、配置を「可」と申告できます。「可」と申告した場合においても、受験する試験内容は中学校教諭等の試験内容となります。第2次試験に合格した場合も、中学校教諭等として採用候補者名簿に登録されますが、初任配置校が小学校(専科)となることがあります。「可」と申告した方が必ず小学校に配置される訳ではありません。)なお、配置可否の内容は合否に影響しません。

質問11 令和4年7月に教員免許更新制が廃止されましたが、自分の免許が有効か分かりません。出願は可能でしょうか。

- 今年度中に有効な免許状を保有できる見込みであれば出願は可能ですが、令和9年4月1日以降、教壇に立つためにはその時点で有効な免許状の保有が必要です。
御自身の免許が現在有効か否かについては、岡山県教育庁教職員課ホームページの「教員免許状について」を確認の上、必要があれば所定の手続きを行ってください。
なお、令和9年4月1日以降有効な免許状を保有できない場合は、採用登録者名簿に登録されていても登録を抹消します。
また、特別免許状の授与を希望する方が、教員免許状(旧免許状)を保有している場合も、保有する免許状全てを有効にする必要があります。
御不明な点は教職員課給与免許班(086-226-7579)までお問い合わせください。
※ 他都道府県へ申請する場合は、各都道府県教育委員会へお問い合わせください。

会場案内図



会場及び主な交通機関

第1次試験	
①岡山県立岡山朝日高等学校（岡山市中区古京町2-2-21） ・ J R 岡山駅前から岡電バス「岡電高屋」行「朝日高前」下車徒歩約3分	②岡山県立岡山操山高等学校（岡山市中区浜412） ・ J R 山陽本線（・赤穂線）西川原駅から徒歩約10分
③岡山県立岡山大安寺中等教育学校（岡山市北区北長瀬本町19-34） ・ J R 山陽本線北長瀬駅から徒歩約7分 ・ J R 桃太郎線（吉備線）大安寺駅から徒歩約20分	④岡山県立岡山芳泉高等学校（岡山市南区芳泉3-1-1） ・ J R 岡山駅から岡電バス「大東」行「芳泉高校入口」下車徒歩約6分
⑤岡山県立西大寺高等学校（岡山市東区西大寺上2-1-17） ・ J R 赤穂線西大寺駅から徒歩約8分	⑦岡山県庁分庁舎（岡山市中区古京町1-7-36） ・ J R 岡山駅前から岡電バス「県庁・岡電高屋」行 ・ J R 岡山駅前から両備バス「西大寺」行 ・ J R 岡山駅前から宇野バス「四御神」行、「片上」行、「瀬戸駅」行、「長岡・駅前」行のいずれか「県庁前」下車徒歩約7分 ・ J R 岡山駅前から路面電車「東山」行「小橋」下車徒歩約7分
⑥岡山県立岡山東商業高等学校（岡山市中区東山3-1-6） ・ J R 岡山駅前から路面電車「東山」行「東山」下車徒歩約7分 ・ J R 岡山駅前から岡電バス「新岡山港」行「協立病院前」下車徒歩約5分	
第2次試験	
⑧岡山県立岡山工業高等学校（岡山市北区伊福町4-3-92） ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から徒歩約20分	⑨岡山県立東岡山工業高等学校（岡山市中区土田290-1） ・ J R 山陽本線（・赤穂線）東岡山駅北口から徒歩約5分
⑩岡山県立岡山南高等学校（岡山市北区奥田2-4-7） ・ J R 岡山駅前から岡電バス「労災病院」行、「大東」行、「岡南飛行場」行、「中央市場」行、「築港元町」行「岡南営業所」下車徒歩約5分	⑪岡山県立烏城高等学校（岡山市北区伊島町3-1-1） ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から徒歩約30分 ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から岡電バス「中央病院」行「京山入口」下車徒歩約8分
⑫岡山県生涯学習センター（岡山市北区伊島町3-1-1） ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から徒歩約30分 ・ J R 岡山駅運動公園口（西口）から岡電バス「中央病院」行「京山入口」下車徒歩約8分	⑦岡山県庁分庁舎（岡山市中区古京町1-7-36） 第1次試験⑦参照

-----キリトリ線-----

令和9年度岡山県公立学校教員採用候補者選考試験

受験票

(第1次・第2次共通)

受験番号

4cm×3cm
※出願時に提出したものと
同じ写真を貼って試験
当日に持参
(写真の裏面に受験番号
と氏名を記入)

キ
リ
ト
リ
線

校種 職種	小・中・高・特・養	教科 (科目)	
※該当する場合は()に○			※該当種別を記入
地域枠()	身体に障害のある者を 対象とした選考	()	特別選考[]
氏名			
第1次 試験	日時	令和8年7月 日	集合
	会場		
第2次 試験	日時 会場	第2次試験の受験資格を得た者に対し、 第1次試験の結果通知の際に指定する。	

【受験上の注意】

- 1 試験会場には必ず本票を持参すること。
(第2次試験にも本票を使用するので、第1次試験終了後も紛失しないこと。)
- 2 試験会場および会場周辺への自家用車の乗り入れ、無断駐車、送迎は固く禁止する。
- 3 試験会場は禁煙とする。

